

2026年3月27日

株式会社鮫建商事様が「SDG s 宣言書」を策定されました！ ～「とうほうSDG s サポートサービス」による「SDG s 宣言書」策定支援～

東邦銀行（頭取 佐藤 稔）は、お客さまのSDG s（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）に関する取組みを支援するため、「とうほうSDG s サポートサービス（以下、本サービスとします）」をご提供しております。

この度、本サービスの利用を通じ、株式会社鮫建商事様が「SDG s 宣言書」を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

本サービスは、対話を通してお客さまのSDG s への取組状況の確認と、経営課題の見える化を行うことで、お客さまの課題解決に向けた具体的な取組みをサポートしております。

また、診断結果に基づく「SDG s 宣言書」の作成により、お客さまの特色ある取組みを発信するとともに、社会全体でのSDG s の機運も高めております。

当行では、引続きお客さまのニーズに応じたサービスを提供し、お客さまの成長・発展、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

記

発行企業	株式会社鮫建商事
代 表 者	代表取締役 三瓶 和則
所 在 地	福島県東白川郡棚倉町大字玉野字千ヶ墓10-1
事業内容	解体工事業・産業廃棄物収集運搬業
企業概要	当社は創業18年を迎え、「安全・丁寧・迅速」をモットーに、地域に根ざした解体工事をお届けしております。 建造物の総合解体から産業廃棄物運搬まで、単に建物を壊すのではなく、「次のステップへ繋ぐ為の始まり」として、ひとつひとつの現場に誠意を込めて努めてまいります。



宣言書を手にする三瓶社長（右）



東邦銀行グループでは、『サステナビリティ宣言』を制定し、グループ全体で地域経済の活性化や社会的課題の解決に向けた取組みを通して“地域社会に貢献する会社へ”を目指しています。



SDGs宣言書

2026年3月5日

株式会社鮫建商事

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた取組みを以下の通り宣言します。

カテゴリ	テーマ	具体的な取組み	SDGsゴール
人権・労働	ワークライフバランス 安全衛生	従業員・お客さまの安全を第一に、良質な労働環境の整備に努めております。 ●週40時間以内労働、16時30分現場作業終了を徹底し、従業員の健康・ワークライフバランスを意識した労働環境整備に努めております。 ●毎日の会議にて、労働安全に関する注意喚起を行うとともに、現場の安全衛生パトロールを定期的実施。労働災害ゼロを目指し、徹底した安全管理のもと、日々の業務に取り組んでおります。	
環境	廃棄物の削減 サーキュラー ・エコノミー	産業廃棄物のリサイクルを促進し、持続可能な事業モデルを構築してまいります。 ●解体事業にて生じた廃棄物について、積極的にリサイクルを行っております。 ●廃棄物の発生抑制や分別の徹底により再資源化を推進し、廃棄物の適正処理に取り組んでおります。	
内部管理 組織体制	事業承継 情報収集・開示	近隣の自治体やコミュニティと定期的に交流を図り、信頼関係を築いてまいります。また、「解体は次のステップへ繋ぐ為の始まり」という理念を継承し、持続可能な企業運営を行ってまいります。 ●経営陣も含めた全従業員が「解体は次のステップへ繋ぐ為の始まり」の理念を共有し、必要な知識やノウハウを身に付け、継承してまいります。 ●今後は情報発信を強化し、解体業のイメージアップを目指してまいります。	
製品・サービス	品質・安全性の確保 不具合発生時の対応 社会課題の解決	「安全・丁寧・迅速」をモットーに、品質及び安全性の確保に努めてまいります。また、不具合発生時のルールを確立し、迅速な対応を行ってまいります。 ●品質や安全確保に向けた方針・目標・組織体制を整備しております。 ●不具合発生時の社内ルールを確立しており、定期的に事例を交えた勉強会も開催することで、従業員全員で情報共有し、再発防止に努めております。 ●深刻化する空家問題について、行政とも連携を図り、社会課題の解決に努めております。	
社会貢献 地域貢献	地域づくり	地域に根ざした企業として、地域住民や自治体と連携し、防犯や美化活動に努めてまいります。 ●事業所周辺地域の防災減災の取組みについて、ボランティアとして参加しております。 ●地域の清掃活動、環境美化活動に今後も積極的に参加してまいります。	

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」の略称です。2015年9月、国連の「持続可能な開発のための2030アジェンダ」で設定された、2030年を期限とする17のゴール(目標)と169のターゲットのことです。2030年までに、あらゆる貧困に終止符を打ち、不平等を是正し、気候変動に対処するなど「誰一人置き去りにしない」ための取組みを掲げています。